

2021
MGCPC
award

医療貢献特別賞

学校法人東京女子医科大学
先端生命医科学研究所

連携またはシステム構築

株式会社NTTドコモ

アバターロボットと5G/LTEの利用で臨場感ある遠隔医学交流

DATA

導入活用
目的

医学、遠隔教育

テクノロジー

アバター、5G

Profile

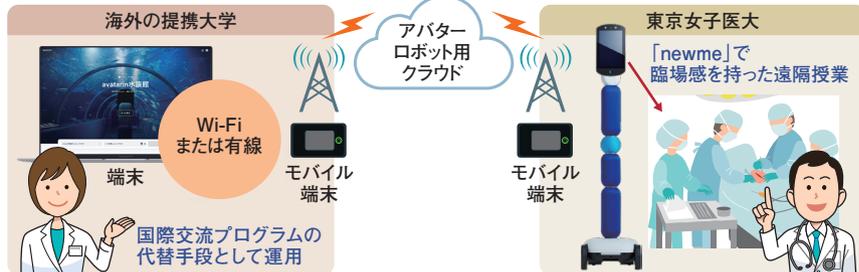
学校法人東京女子医科大学 先端生命医科学研究所
事業内容：研究・教育機関
URL：http://www.twmu.ac.jp/univ/

新型コロナウイルスの影響で対面での授業や交流が困難になったが、医学教育を停滞させることはできない。

東京女子医科大学先端生命医科学研究所では、例年行っていた海外の提携大学と医学生の国際交流にアバターロボット「newme」（アバターイン社）を活用。遠隔においても臨場感の高い医療教育を行える環境を実現

図 アバターロボットによる医師向け遠隔教育サービス

東京女子医科大学で実施される実習等を
海外の提携大学の学生が、PCで遠隔から臨場感をもって学習



した。

提携校との間をクラウド接続し、東京女子医科大学で実施される実習をPCで遠隔から学習。映像をリアルタイムで視聴し、双方向の対話で臨場感を高めた。受講者はアバターロボットを操作し主体的に様々な角度・距

離から実習対象を観察することが可能となった。

通信手段にNTTドコモの5G/LTEを利用することで、キャンパス内のどこでも映像で授業が可能となった。今後は学内の医師教育での本格活用も期待される。